

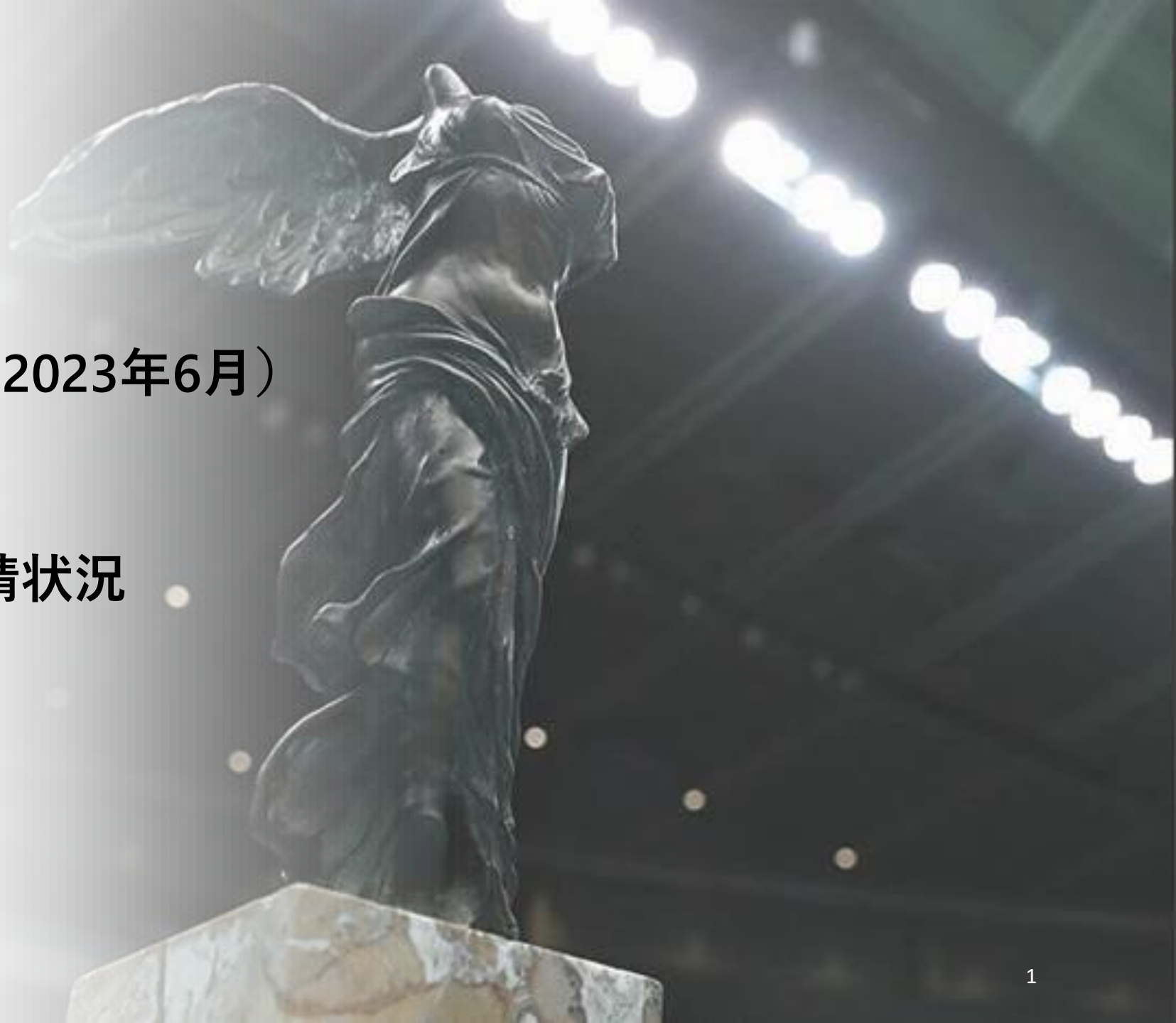
LEAGUE

一般社団法人ジャパンバレーボールリーグ  
第18期（2022年7月～2023年6月）決算に関する  
記者会見

2023年9月28日

# 本日のアジェンダ

1. 第18期（2022年7月～2023年6月）  
決算概要
2. 新クラブライセンス 申請状況
3. その他トピックス



# 1. 第18期（2022年7月～2023年6月）決算概要

（単位：千円）

<b>資産合計</b>	<b>169,263</b>
流動資産	142,123
固定資産	18,437
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>169,263</b>
<b>負債合計</b>	<b>197,305</b>
流動負債	130,912
固定負債	66,393
<b>純資産合計</b>	<b>-28,041</b>
基金	38,500
任意積立金	53,000
繰越利益剰余金 （うち、当期純利益）	-119,541 (-120,087)

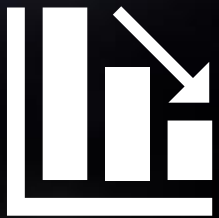
# 1. 第18期（2022年7月～2023年6月）決算概要

(単位:千円)

<b>収益</b>	<b>901,042</b>
競技会事業収益	638,894
競技強化支援事業助成金	20,000
スポーツ振興くじ助成金	59,148
会費収入	183,000
<b>費用</b>	<b>997,424</b>
競技会事業費	620,802
競技強化支援事業事業費	18,124
スポーツ振興くじ助成事業費	73,301
一般管理費	285,196
<b>営業利益</b>	<b>-96,382</b>
<b>営業外損益</b>	<b>-25</b>
<b>経常利益</b>	<b>-96,406</b>
特別損失	23,680
<b>当期純利益</b>	<b>-120,087</b>

# 1. 第18期（2022年7月～2023年6月）決算概要

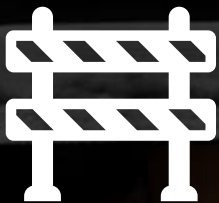
## -ハイライト



- ・2年連続赤字を計上、結果として債務超過  
主要因：2021-22シーズンにDAZNとの配信契約が終了となった以降、収入減少分をリカバリーする打ち手の不足  
コスト削減不足



- ・セグメント別に見るとV1が大きく赤字となり、V2 V3は何とか黒字を確保。  
主要因：V1遠征費の補助、賞金、チャレンジシステムなどの経費負担



- ・予算策定のプロセスの抜本的な見直しが急務

# 1. 第18期（2022年7月～2023年6月）決算概要

## -今後の展望

- ・当面の資金繰りに懸念はないが、新設の実行委員会にてクラブと対策を協議していく
- ・2023年9月25日付で、定款・規約・規程などを抜本的に改正・新制定。  
組織基盤となるガバナンス強化をはかる
- ・最大の強化ポイントは稼ぐ力、その前提となる入場者数への強いこだわり。  
パートナー営業の強化を始め、2024-25シーズンに向けて様々な手を打ち始めている

**危機的状況だからこそそのREBORN、そのベースとなるのが財務基盤の確立**

# 参考：JVLとBリーグの決算比較

(単位：百万円)

JVL 実績	2017-18	2018-19	2019-20	2020-21	2021-22	2022-23
A. 営業収入	865	1,039	1,083	1,037	767	901
B. 営業費用	852	1,101	1,037	988	844	997
C. 経常損益	15	▲63	46	50	▲76	▲96
D. 当期純利益	14	▲63	40	37	▲122	▲120
E. 純資産	192	131	173	212	91	▲28

BLG 実績	2017-18	2018-19	2019-20	2020-21	2021-22	2022-23
A. 経常収益	4,814	4,903	4,640	6,695	7,165	7,465
B. 経常費用	4,468	4,703	4,197	6,522	7,033	6,900
C. 当期経常増減額	346	200	443	▲42	131	567
D. 当期一般正味財産増減額	346	127	443	▲42	131	567
E. 正味財産	889	1,016	1,459	1,633	1,764	2,331

## 2. 新クラブライセンス 申請状況

### -進捗

- ・7月にクラブ向けの新SV・新V両ライセンス説明会を実施  
8月下旬よりクラブライセンス事務局・個別クラブ間のコミュニケーションを開始

⇒9月中を目処に大半のクラブとの面談（含むオンライン）を終える予定

- ・男子のパナソニックパンサーズ、サントリーサンバーズ、女子のヴィクトリーナ姫路からは既にSVライセンスの申請があり、受理している





## 2. 新クラブライセンス 申請状況

### -新クラブライセンスを取り巻く課題（例）

- ・完全ホーム&アウェイ制を成立させるための環境整備
- ・リーグスケジュールの早期決定
- ・受け皿となる社会人リーグの活性化
- ・リーグのスポンサー獲得及び配分金の設定
- ・リーグ事務局の運営体制、リーグとJVAの関係性の強化

### -今後の予定

- ・10/18（水）または11/22（水）理事会後、進捗に応じて申請状況につき改めて途中経過を報告予定

### 3. その他トピックス





**THANK YOU.**